

海洋観測における最も基本的なデータである海水密度を得る為に必要な塩分濃度の基準となるのが IAPSO 標準海水です。オーシャンサイエンティフィック・インターナショナル社は IAPSO 標準海水の総供給元です。この標準海水は北海の特定海域においてイギリス海洋研究所が採水を行い、同社で精製 / 検定 / アンブル詰めされて世界中の顧客に届けられています。また、同社の商事活動の一部として上記イギリス海洋研究所、特に以前ディーコン研究室（現在は他の研究室同様サザンプトン大学に統合されサザンプトン・オセアノグラフィック・センターと呼ばれています。）で開発された海洋観測機器の販売窓口の役割も担っております。

矩形多段中層トロールネット RMT (1+8)M



科学ネットシステムは、海洋の生物生産力や、漁業調査、生物学的循環、生物量推定、負荷量推定など生物学的研究の為にデータを得る為に広く利用されています。

この多段矩形中層トロールネットシステムの最大の特徴は固定フレームではなくフレキシブルフレームに大小3対のネットを構成することにより、投網作業性や収納性を高めていることで、それぞれのは、メッシュサイズ0.33ミリ/間口1.0平方メートルのRMT1と、メッシュサイズ4.5ミリ/間口8.0平方メートルのRMT8の2種類のネットからなります。

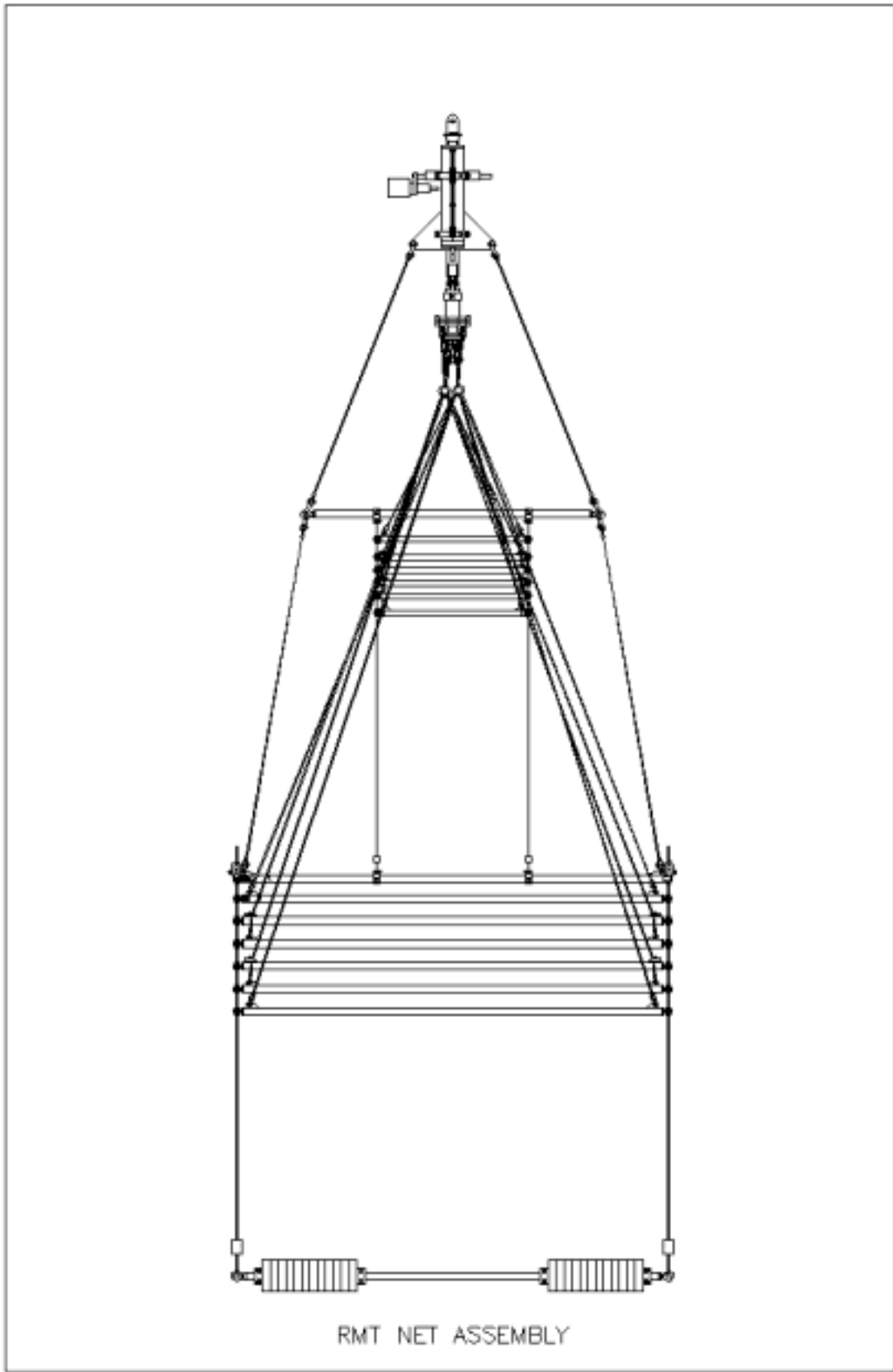
この組み合わせにより、餌となる稚魚やプランクトンとそれを追う成魚を同時に採取するという理想的な構図が実現できます。

また、コッドエンドの形状も、せっかく採取したサンプルが痛まない様気が配られています。



仕様

- 総高さ(開放状態) : 約12m
- 総高さ(投網/回収時) : 約6m(最少4m)
- 総幅 : 約3m(クリアランス含む)
- 総重量 : 約500Kg
- メッシュサイズ : RMT8 4.5 mm
(コッドエンド部 1mm)
RMT1 0.33mm
- 使用深度 : 5200mまでテスト済
- 曳網速度 : 1+8平方メートル開口保持の為に2ノット
- モニター : ネットスピード(ろ水量推定)、
ネット深度(bar)、リリ-ス応答
水温(オプション)
- 投網 : Aフレーム或いはクレ-ン
- 曳網 : アーマードケーブル



本 社
神戸市中央区東川崎町 1-3-3
神戸ハーバーランドセンタービル 13F
Tel(078)371-3631 Fax(078)371-5077

日本総代理店
株式会社イーエムエス

東京支店
東京都千代田区岩本町 1-8-15
岩本町喜多ビル 5F
Tel(03)5820-0799 Fax(03)5820-1728